

ホームページについて

もう一度考える

その三

執筆担当者

芝崎 稔

今回は前回からの続きとなるが「メンバーリストの利用」について実在するサイトを使って説明していく事にしよう。メンバーリストを紹介するサイトはいくつかあるが、今回はその中でも無料で利用が出来るサイトへ今回は仮にAとしておく）を使って説明していく事としよう。ページ内の「カテゴリ」から探す「より興味のある項目を選択する。例えば温泉を選択してみよう。ページが移動し、現在参加者を募集しているメンバーリストの一覧が出てくる。その中から好きなものを選択する。

メンバーリストの説明・参加者人数等が表示される。説明等を良く読んでそのメンバーリストの利用方法等を確認して欲しい。この画面の中で注意して欲しいのは「投稿する」には「の欄だが、この欄には「誰でも投稿できる」「参加者のみ」が投稿できる」「管理者のみ」とあるが「管理者のみ」の場合は参加した皆さんは投稿する事が出来ないので注意して欲しい。参加するメンバーリストが決定したら「このMLへメンバーリスト」に参加する」をクリックする。

ML参加手続きの画面になるが、下段の「ゲストユーザの方は」に御自分のメールアドレスを入力して送信ボタンを押す。折り返してメールが届き、メール中段程にあるURLをクリックすると登録は完了する。ちなみにこのメール内の「MLの宛先」にメールを送ると、投稿で

きる仕組みになっている。

今回紹介したメンバーリストは無料版なので、週に一度位の広告メールが届いたりする（これは拒否する事も可能）が、こういったサービスを利用し、旅行や温泉に興味を持つている人と情報交換する事により、生の声が届いたり、時には送信メールにURLを書き込んで自社のホームページへの誘導も出来るのではなかろうか（しかし、度を過ぎると逆効果になる）。参加するだけではなくこういったサイトを活用して自分自身がメンバーリストの管理者となってみては如何だろうか。メンバーリストを利用する事により一通メールを送信すれば、自動的に参加者全員へ送信される。このように参加者へ定期的に情報発信をしていき、集客に結びつけていったら如何だろうか。